

## 国勢調査における「オーダーメイド集計」を行う際の仕様について

オーダーメイド集計を受託する際の仕様は、次のとおりです。オーダーメイド集計の利用を希望する方は、この仕様に基づき、「統計表作成仕様書」を作成の上、「統計の作成等の委託申出書」と併せて統計センターへ提出してください。

### 1 調査年次

平成2年、平成7年、平成12年、平成17年の4年次分の調査データが利用可能です。

### 2 集計に使用するデータ

上記の各調査年次の抽出詳細集計用のデータです(全数のデータではありません。)

### 3 集計対象項目

上記の各調査年次の分類一覧<sup>1</sup>から表頭、表側、欄外に配置する項目を選定します(分類一覧は、統計センターのホームページの「オーダーメイド集計の利用」のページにリンクが貼られています。)

### 4 地域区分

地域区分は、都道府県、市区町村の他、市部・郡部、人口集中地区が利用可能です。なお、市区町村は、各調査時点におけるものとなります。

### 5 結果の表章方法

人口は10人単位、世帯は10世帯単位で結果表章を行います(一の位を四捨五入しています。)

なお、分布のなかったセルは0で表章します。

### 6 その他

集計対象項目の組合せの数(クロス数)は、最大で表頭3次元、表側3次元、欄外3次元となります。

<sup>1</sup> 平成7年及び17年の分類一覧は、統計局ホームページの国勢調査「調査結果の利用案内」に掲載されています。また、平成2年及び12年については、電子媒体(PDF形式)で掲載されています。

平成7年：<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/1995/04-04.htm>

平成17年：<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2005/users/ichiran/index.htm>